



東小学校便り

木 洩 れ 陽 α

令和5年3月16日 No.12

“二月逃げ月 三月さらさら”の言葉通り、早いもので今回の学校便りが令和4年度最終号となります。

今月号では、まず、先月17日に開催された「善行児童表彰式」の様子を紹介します。本校の高橋美佑紀さん（6年生）も表彰式に参加し、教育委員の宮田靖様から賞状と記念の品を受け取りました。表彰の葉には、高橋さんの善行を次のように紹介しておりました。

“周囲の人に気を配りながら思いやりのある接し方ができ、修学旅行では、骨折をしている友達を心配し、荷物を持つなどの手伝いを自主的に行いました。この他にも、困っている友達への気遣いなど、小さな親切を幼い頃からずっと続けている点も評価できます”



次の話題です。先日、今年度最後の“なかしま児童館運営委員会”に参加しました。今回もまた、素晴らしい話を伺いました。その中で、ぜひ、皆様に紹介したものがありますので、この紙面を借りたいと思います。

なかしま児童館で恒富小学校と東小学校の児童が、二人でブランコに乗りながら話をしていたそうです。「いつまでも仲良くしようね」「大人になってもこうしていようね」ゆったりとした時の流れの中、早咲きの桜も咲いていたそうです。映画のワンシーンのように、その時の様子がまぶたに浮かびました。

